【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第７区分
【発行日】平成25年10月24日(2013.10.24)

【公開番号】特開2012-116588(P2012-116588A)
【公開日】平成24年6月21日(2012.6.21)
【年通号数】公開・登録公報2012-024
【出願番号】特願2010-266266(P2010-266266)
【国際特許分類】
*Ｂ６５Ｇ　47/30　　(2006.01)*
【ＦＩ】
Ｂ６５Ｇ　47/30　　Ｅ

【手続補正書】
【提出日】平成25年9月5日(2013.9.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２６】
前記ガイド機構１５は、前記移載位置１４ａにおいて回転テーブル１４からフランジ１３上に移動した対象物Ｔを前記搬出部２３に向けて導く搬送路を画定するガイドであって、前記フランジ１３の内周縁より外側に設けられる外周ガイド１６、これから延設される第二側部ガイド２０、並びにこの外周ガイド１６及び第二側部ガイド２０に対向するように設けられる第一側部ガイド１８と、これら外周ガイド１６、並びに第一及び第二側部ガイド１８，２０によって画定される搬送路の高さを画定する上部ガイド２２とからなり、それぞれ支持部材（図示せず）により支持されている。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４９】
例えば、前記搬送ベルト３１は、複数個の突条部３２を備えたものから構成され、それぞれの溝の下方にスリット４１が設けられていても良い。この場合、対象物Ｔを複数列に分けて搬送することができるため、一度により多くの対象物Ｔを搬送することができ、単位時間当たりの処理個数を増やすことができる。